

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [可児市立南帷子小学校] 担当教諭名 [三浦 さち] (6年 1組 34名)

交流相手国 [カナダ]

海外学校名 [Dalhousie Middle School] 担当教諭名 [Lisa Pelletier]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	外国語活動	自己紹介をしよう	3
	総合的な学習の時間	国際理解	7

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	日本とカナダの文化、世界遺産
絵に込めたメッセージ	世界遺産に登録された富士山、また世界的に注目されつつある和食など、日本が世界に誇れるものや、これまで大切にしてきた祭ごとを相手国に伝えたいという願いでデザインした。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが暮らす日本について何も知らないということに自覚でき、外国の人に日本を伝えるには自分たちが知らなければならないことを学べたこと。 ・相手国について調べることを通して、様々な外国に興味をもてたこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語圏だと、英語で伝えなければ、伝えたいという思いが、どうしても強くなる。しかし、実際に子どもたちはそれほど伝達できないため、子どもの全ての考えを伝えきれないことがはがゆかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
	外国の人たちとこういった形でつながれる経験は貴重なので、ぜひ成功させてほしい、という応援をもらった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	6月	・活動の概要について知る	・わくわくした感じ	総合
情報収集	7月 8月	・相手国の調べ学習	・新しく知ることがたくさんあり、興味をもって調べた。 ・日本との違いに驚いていた。	総合
テーマ検討	9月 10月	・調べ学習を通して、もっと詳しく知りたいこと、疑問に思ったことは何か？日本について伝えたいことは何か？を中心に話し合い	・日本について伝えたいという気持ちが強くあることがわかる。知りたいよりも、広めたい気持ちが大きい。	総合
制作	11月 12月	・実行委員会をつくり、そのメンバーを中心に制作する	・自分たちの絵で、日本のことをわかってもらえるのかを心配したり、期待したりしながら制作している。	総合
鑑賞	3月	・完成した作品を鑑賞する	・とても喜んでいて。フォーラムでの交流しかもてなかったので、交流している、つながっているという実感がもてていた。また背景を合わせてもらえたので、よりその気持ちが高まった。	総合

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:あまり重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	何を伝えようかを考え始めた時に、「自国について全然知らなかった。もっと知りたい。」という感想がよく聞かれた。
異文化の理解	B	3	調べ方の指導に時間がかかり、掘り下げることができなかった。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	C	2	子供同士で直接かかわる機会をもてなかったことが大きな要因となった。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	調べたことをクラス内で発表した。ほかの仲間が知らないことをわかるようにという思いで工夫した発表となった。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	3	この活動があったから、ということではないように思います。
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	実行委員を中心に役割を分担したり、期日を決めて実行したりすることができた。
学習を追究する意欲	A	4	授業以外の学習(家庭学習)でも相手国や自国について調べたり、新聞などに相手国の記事が載ると切り抜いていた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	今回の活動で高まったかどうかは疑問です。
作品を鑑賞する力	B	3	作品が届いたのが卒業式前日の午後だったので、十分なじかんを設定できなかったから。